

令和２年第４回議会定例会（諸般の報告）

開会に当たり、諸般の報告を申し上げます。

はじめに、「本市における新型コロナウイルス感染症にかかる現在の状況」について申し上げます。

白井市において、新型コロナウイルス感染症に罹患された方は、
11月24日現在、累計で41名となりました。

これまで、市では、国の地方創生臨時交付金を活用し、「出産育児
応援給付金」や「中小企業持続化応援金」など、新型コロナウイルス
感染症に関し、さまざまな独自事業を進めてまいりました。

インフルエンザなどの各種感染症の流行が本格化する季節を前に、
9月には、重症化するリスクが高い高齢者の方を感染症から守り、コ
ロナ禍による医療体制の負担を軽減するため、65歳以上と、60歳
以上の基礎疾患のある高齢者の方々のインフルエンザ予防接種を無料
としました。これにつきましては、すでに9千500名以上の方が予
防接種を受けていただいております、昨年10月と比較し、接種された方
は約3倍となっております。

また、先の臨時議会で議決をいただきました、65歳以上の高齢者
や64歳以下の基礎疾患を有する市民が希望した場合、市内5つの医
療機関でPCR検査を5,000円で受けられる制度につきましては、
11月24日時点で、12名の方が申し込みをされている状況です。

現在、第3波とも言われている新型コロナウイルス感染症は、家庭
内感染のほか、福祉施設や飲食店など、あらゆる場面で感染が確認さ
れております。

市としましては、市民の皆さまに、定期的な換気やマスクの着用・手洗いなど、より一層の感染防止対策を徹底していただくよう、注意喚起をおこなうとともに、市民の生命・健康を第一に考えた取り組みを、引き続き、進めてまいります。

また、ウイズ・コロナにおける「新しい生活様式」の実現を図るため、現在、地方創生臨時交付金を活用した事業を検討しているところであり、今議会の最終日に追加で補正予算案を提出させていただく予定です。

次に、「白井市地域防災計画及び白井市国土強靱化地域計画の策定」について申し上げます。

市では、今年度、「白井市地域防災計画」及び「白井市国土強靱化地域計画」の、2つの防災に関する計画の策定を進めています。

一つ目の「白井市地域防災計画」は、「災害対策基本法」の規定により、行政機関や指定公共機関等からなる「白井市防災会議」が策定する計画となっております。現在の「地域防災計画」は、平成26年度に策定したもので、現行の関係法令や国・県の計画等と整合性を図り、また、防災アセスメント調査結果の修正を踏まえ、見直しをおこなうものです。

2つ目の、「白井市国土強靱化地域計画」は、いかなる大規模自然災害が発生しても、安全・安心な国土・地域・経済社会システムを平時から構築する「強靱な地域」をつくりあげるためのまちづくりの計画で、平成30年12月に策定された国の基本計画と調和を図り、新たに作成するものです。

両計画については、これまで、庁内の関係各課等において、検討を

重ね、今月、11月には、自治会や自主防災組織を対象とした意見交換会を実施し、意見の把握に努めてきました。

さらに広く市民の皆様の意見を聞くため、「地域防災計画」は、12月1日から22日まで、「国土強靱化地域計画」は、1月6日から20日まで、パブリックコメントを実施します。

自然災害や大規模事故など、あらゆる不測の事態に対応するため、これらの計画に基づき、よりいっそうの防災体制の強化を図るとともに、災害に強いまちづくりに取り組んでまいります。

最後に「コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社との包括連携に関する協定の締結」について申し上げます。

市とコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社は、本年、11月19日に「白井市とコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社との包括連携に関する協定」を締結しました。

今回の協定の目的は、両者が密接な連携を図り、それぞれが持つ資源を有効に活用して、市民サービスの向上と地域活性化を推進し、白井市の成長・発展につなげることです。

まずは、本協定の一環として、白井市役所を含む市内各所に災害対応型の「ピークシフト自動販売機」を設置するとともに、白井市役所1階にデジタルサイネージを設置します。

このデジタルサイネージは、平常時は市の施策やイベント情報、ふるさと産品や季節に応じた市の特産品の紹介などを表示し、緊急時は緊急地震速報など災害情報に画面が切り替わり、音声及びサイネージ上部に取り付けたパトランプが回転することで注意を促す仕組みになっています。

このような取組をはじめ、今後も、協定に基づき、市民の安全で安心な暮らしの実現、子ども達の健やかな成長、ライフステージに応じた健康づくり、地域コミュニティの活性化、産業の活性化など、多岐にわたる分野で連携して、まちづくりを進めてまいります。

以上で諸般の報告を終わります。